塗料・塗装設備展名古屋 注目の出展社ブースレポート

サンコウ電子研究所

【上】Bluetoothでデータ連携「ＳＷＴ－ＮＥＯシリーズ」
【下】粗い面上でも測定可能な非接触膜厚計「コートマスターフレックス」

サンコウ電子研究所は、これまで塗料・塗装設備展の大阪展、東京展とそれぞれ継続出展してきた。今回初開催となる名古屋展にも参加することで、〝サンコウ〟ブランドを広範囲に浸透させた。

名古屋展では、同社の製品並びに、他社品の代理展開する測定機器の提案を行った。

膜厚計は、耐用年数が長い製品であるが、修理時や校正時に新製品へ乗り換えることが多い。現在引き合いが多いのが、電磁式・渦電流式両用膜厚計「ＳＷＴ－ＮＥＯシリーズ」。鉄素地用プローブ、非鉄金属素地用プローブ各種、両素地用のデュアルプローブと豊富な付属品で汎用性が高い。また、同製品は、Bluetooth機能を追加することもでき、取得データはExcelなどに直接取り込めることができる。

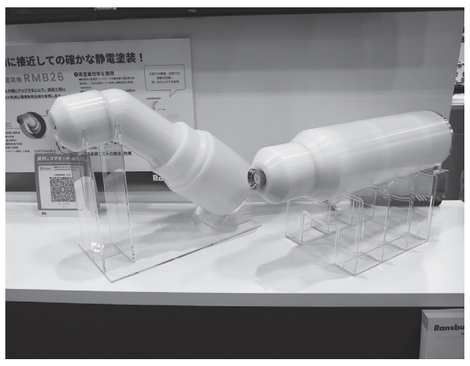
展示会連続出展でブランド浸透
豊富なプローブ持つ膜厚計

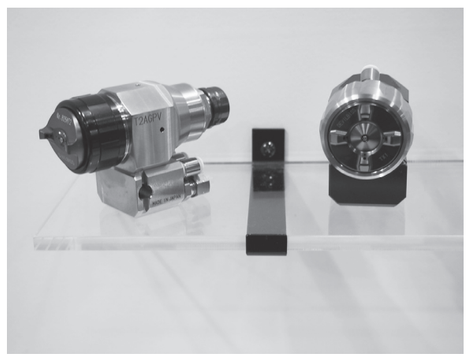
同社では、輸入膜厚計製品やゴミブツの検査装置に特化した製品など販売代理店としての営業も近年力を入れている。

同展で来場者から引き合いが多かったのがその輸入製品となる非接触膜厚計「コートマスターフレックス」だ。塗膜のウェット状態でも光熱放射法によりコーティング層を非接触で測定が可能。名古屋営業所内でも販売実績がある。特徴として、曲面やコーナー部およびエッジ部の測定、また粗い面上の測定ができる。金属だけではく、樹脂、木材、ＣＦＲＰ、セラミックなどの素地にも対応する。

同社ブースに立ち寄った来場者は、「塗装品の下地処理である程度素地が粗いため、粗い面上でも測定できる製品を探していた」と、コートマスターフレックスに興味を持っていた。

Ｂｉｎｋｓジャパン





【上】ＲＭＢ26ロボット用（左）とレシプロケータ用（右）
【下】自動スプレーガン「Ｔ２ＡＧＰＶ」（左）と「Ｔ２ＡＧＰＶ－Ｘ」（左）

Ｂｉｎｋｓジャパンは、ベル型高塗着塗装機「RMB26」をメインに据え展示を行った。

同製品の最大の特長は近接塗装。加えて従来塗装の機能も兼ね備える。塗装距離を50～250㎜まで可能にし、被塗物の形状に応じて従来塗装か、近接塗装かを選択可能。安定した高い塗着効率で静電塗装を継続するという。

また、安全面にも配慮。特許取得済の高電圧コントローラにより、電流値と電圧値を高速制御し安全を維持しつつ確実な静電塗装を実現。新しいＣＢ（Current Buffer）カーブ機能が過電流を防ぎ高電圧以上によるライン停止を大幅に削減するということで、同社ブース中央に機器を設置し、実演によりその安全性を説明していた。

加えて「ＲＭＢ26」での塗装は、複雑なティーチングの必要がなく、凹凸箇所でも容易に塗装可能で、人手不足の課題にも貢献できるとした。

ベル型塗装機をメインに
来場者に製品特長を伝える

他にも、電源不要のエア駆動式高性能静電ハンドガン「RansFlex RX」やハンドスプレーガン各種、オートスプレーガン各種等、カラフルな製品がブース内を彩っていた。

ポンプでは、精密塗料供給装置「デュアルシリンジポンプ」は２液塗料の硬化剤、ＵＶ塗料の搬送に最適。電動スマートシリーズは標準的な耐圧防爆電動モータ使用でフルイドセクション部を動かし、塗料、溶剤等の液体を供給する。メイプルポンプは溶剤／水性塗料、溶剤その他の材料を供給するベローズ型ポンプ。

同社ブースを訪れた多くの来場者は、実演に目を向け、その安全性を確認。また、展示された製品詳細について担当者から説明を受けていた。

地域から広がる産業連携　岩手編

日塗装岩手県支部
塗料報知共催でＤＸセミナー
ＡＩ時代の塗装経営

日塗装岩手県支部で開催されたＤＸセミナーと、東京ビッグサイトで行われたウッドコレクション2026の岩手エリアでの取材を通じ、地域企業同士の結び付きの強さが改めて浮かび上がった。分野や立場を越えて企業が緩やかにつながり、仕事や情報が循環していく姿は、地域産業の持続的な成長に向けた一つのモデルとも言える。こうした地域連携の動きを産業活性化につながる好事例として、今回取り上げる。

日本塗装工業会岩手県支部（松田隆二支部長）は、2月9日午後3時30分から盛岡市菜園のホテルロイヤル盛岡で、令和8年新年懇話会に先立ち、塗料報知新聞社との共催でＤＸセミナーを開催した。

「ＡＩ時代を生き抜く塗装経営」をテーマに、アンドパッドの吉田拓矢氏が登壇。建設業界を取り巻く人手不足や法改正への対応、若手定着の鍵となるデジタル活用の重要性について講演した。

吉田氏は、就業人口の減少や時間外労働規制の強化を背景に、「業務基盤のデジタル化は待ったなしである」と指摘。クラウドによる施工管理や受発注の一元化が、事務作業の削減と情報共有の円滑化を実現すると説明した。

事例発表では本会会員の川上塗装工業が登壇し、従来1件30分を要していた顧客情報登録が約5分に短縮されたこと、発注業務のオンライン化により職人が現場作業に専念できる体制が整ったことなどを紹介。さらに、ＤＸ推進が週休2日制（年間休日120日）の導入や在宅勤務の柔軟化にもつながったと報告した。会場からは具体的な運用方法や社内定着策に関する質問が相次ぎ、関心の高さがうかがえた。

講演するアンドパッド（スクリーン左）と導入事例を紹介した川上塗装工業（同右）

続いて、午後5時から新年懇話会を開催。松田支部長＝写真＝はあいさつで、建設業法改正に伴う標準見積書の考え方や労務費明示の重要性に触れた後、「技能者に適正な賃金を払うために、適正価格でいただくという意識を持ち、技能者の処遇改善につなげたい」と述べた。

来賓祝辞では、城内愛彦県議会議員が国土強靱化や経済対策への期待を語り、業界発展への支援を約束した。乾杯の後は和やかな懇談が続き、支部会員および賛助会員相互の結束を深める新年の門出となった。

シオン
モクコレ2026出展
地域連携基盤に国内外展開へ

取材に応じたシオン取締役・最高執行責任者の藤田悠氏

2月12、13日の2日間、東京都江東区有明の東京ビッグサイトで開催された「ウッドコレクション（モクコレ）2026」岩手エリアに、木材専用塗料を手掛けるシオンが出展した。ブースでは主力ブランド「木守り専科」を軸に、木材の価値を引き出す提案を行った。

シオンは、展示会の立ち上げ当初から参加を続けている。同社の藤田氏は出展の背景について「木材を扱う事業者が全国から集まる場で、塗料の立場から川上・川中・川下をつなぐ役割を果たしたい」と出展の狙いを語る。岩手県との連携を通じて県内企業との横のつながりも強まり、ブース出展者の間で同社塗料の採用が進んでいる。

同エリアに出展した木楽創研もその一社だ。いちごハウスや牛舎などの農業・畜産関連施設に同社が展開する木造構造体「キラクトラス」を施工し、シオン製品を導入しているという。鉄骨ハウスでは夏は高温、冬は低温になりやすいが、木材は断熱性や調湿性に優れる。一方で、木材の耐久性確保には保護塗装が不可欠だ。農業施設では受粉にミツバチを使用するため、一般的なケミカル塗料では影響を及ぼす懸念もある。その点、自然素材をベースとした木守り専科は安全性に配慮した製品として評価を得ている。

シオンブースでは、カラフルに仕上げた木材サンプルで木材専用塗料であることを視覚的にアピール。木目を活かしながら発色や質感をコントロールできる点等を訴求した。

同社の現在の取組みとしては、2020年の食品衛生法改正を踏まえ、木製食器や箸などにも対応できる安全性強化や、防炎塗料を基盤に構造材レベルでの活用も視野に入れた不燃化技術の高度化を進めているという。

「価格競争の市場には入らず、価値を理解してくれる顧客と長く付き合っていきたい」と藤田氏は話す。売上の約7割がリピーターという実績が、その姿勢を裏付ける。

今後は、岩手で培った連携を基盤に国内外への展開も進めていくとのこと。木材利用拡大の流れの中で、塗料の役割はますます重要性を増している。

1コート厚膜形変性エポキシ樹脂塗料（下塗）
エコパワー #200HS
カナエ塗料株式會社
TEL 06-6961-2263

東京マルテーフェアｉｎサンシャインシティ
例年好評のフェア開催
来セミナー開催で情報共有

大塚刷毛製造は2月13日および14日、東京都豊島区東池袋のサンシャインシティ展示ホールDで東京マルテーフェアｉｎサンシャインシティを開催した。

同フェアでは、刷毛、ローラーを中心に、塗料、塗装機、塗装機器／設備、テープ類、安全具、カラーシミュレーションソフトなど、展示各社の目玉商品が並び、加えて2日間にわたりセミナーを開催するなど、会場は大いに盛り上がりを見せた。

大塚刷毛製造のマルテーコーナーでは、刷毛・ローラーを中心に、新商品、工具用品やマルテーオリジナル商品を展開。特売コーナー、アウトレット、防水コーナー等を設置し、同社担当者が、多くの来場者からの質問に対応した。

凹凸面の施工に最適なローラー「Ⓣスクリュー」や、ヘッド部を交換して使用できコストパフォーマンスに優れる新時代の刷毛「Ｓｗｉｔｃｈ（スイッチ）」やマイクロファイバーを配合した特殊加工で優れた耐久性、良好な塗料含みのローラー「ⓉＳｋｙ」など、多数の商品を展示し、来場者の好評を得ていた。中でも独自技術「ウェーブ繊維」採用の100％化繊刷毛「鷲」は好評であり、全国販売となる。弱溶剤塗料にも対応する耐溶剤性と、化繊でありながらも含み・抜けの良さに優れる。

また、マイクロファイバーローラー「白龍」は、抜群の塗料含みで高い保持力を発揮する。

加えて、手に馴染みやすいくびれハンドルシリーズでは、人気商品「ひよこ」の派生モデル「ひよこちゃん」（目地刷毛・平10号／30㎜）等を紹介した。

塗料メーカーからは、アトミクス、エスケー化研、オスモ&エーデル、大阪ガスケミカル、大谷塗料、菊水化学工業、神東塗料、スリーエムジャパン、精和産業、セメダイン、寺岡製作所、ニチバン、日本ワグナー・スプレーテック、日綜産業、日東電工、Ｂｉｎｋｓジャパン、明治機械製作所、ヤヨイ化学販売、吉原鉄工所などが出展し、自社商品を説明していた。

セミナーは、1日目に「熱中症対策義務化について」「アスベスト法規制と事前調査について」「危険な高所作業から身体を守るために大事なフルハーネスについて」を、2日目には、「下水道管路・地下ピット等の維持管理」「ドローン塗装の時代へ」「先行床施工式フロア型システム吊足場クイックデッキ・次世代養生クイックラップ」「レーザークリーナーが変える現場の常識」「雨漏り診断とサーモグラフィの活用」が行われた。大日本塗料、日本ペイント、日本特殊塗料、水谷ペイント、和信化学工業が展示。

機器設備／関連資材では、アネスト岩田、井上貞、エムオースプレーイング、Ｅｌｃｏｍｅｔｅｒ、カモ井加工紙、グラコ、ケツト科学研究所、兼六コンピューターサービス、興研、三彩化工、サンコウ電子研究所、重松製作所、シャープ化学、スリーエムジャパン、精和産業、大同塗料、日本塗料、日本ペイント、日本特殊塗料、水谷ペイント、和信化学工業、日東電工、Ｂｉｎｋｓジャパン、明治機械製作所、ヤヨイ化学販売、吉原鉄工所などが出展し、自社商品を説明していた。

塗料・機械
株式会社 ニシムラ
東京都江戸川区平井１－８－２
電話（3685）５２００〈代〉～4番
〒132-0035

2026年版『塗料年鑑』
予約受付中！
塗料報知新聞社（☎03-3260-6111）

高級ラッカーシンナー製造元
各種溶剤一般
日東化成株式会社
本社 〒156 東京都世田谷区経堂一二一七上二 電話〇三(三四〇)七二一一(代表)
日高工場 〒350-1204 埼玉県日高市新堀新田四一一(代表) 電話〇四二九(八五)二四八一

塗料と塗装のことならエル・ミズホへ
株式会社 エル・ミズホ
本社 〒555-0012 大阪市西淀川区御幣島6丁目14番48号 TEL 06(6476)5765 FAX 06(6476)5767
大阪支店 〒555-0012 大阪市西淀川区御幣島6丁目14番48号 TEL 06(6471)4541 FAX 06(6471)4814
名古屋支店 〒454-0014 名古屋市中川区柳川町3番17号 TEL 052(681)5431 FAX 052(682)5004
神奈川営業所 〒243-0803 神奈川県厚木市山際884番地 TEL 046(246)4502 FAX 046(246)4507
倉敷営業所 〒712-8052 岡山県倉敷市松江2丁目2番21号 TEL 086(456)2412 FAX 086(456)2401
http://eru-mizuho.co.jp/

合成樹脂塗料　各種接着剤
塗装機器塗装設備　各種スタンピング箔
塗装副資材全般　労働安全保護具
SHOWA since1948 株式会社 昭和
本社 東京都大田区南蒲田1丁目21番12号
電話 東京03（3738）1151（代表）
東京営業所 03(3741)0771　静岡営業所 0547(38)2211
群馬営業所 0270(25)4021　北陸営業所 0761(73)2181
神奈川営業所 0462(38)2951

DAIWA
ダイワの5つの強み
情報力 調整力 流通力 商品力 営業力
株式会社ダイワ
http://www.daiwat.co.jp/
本社 TEL 03-5809-0003(代)
東京支店 TEL 047-378-2661(代)
仙台支店 TEL 022-235-3021(代)
埼玉支店 TEL 04-2953-7621(代)
新潟支店 TEL 025-272-0005(代)
厚木営業所 TEL 046-222-1116(代)
DC事業本部 TEL 04-2969-2510(代)

大好評のビーズコートに新たなラインナップが登場！
ハスの葉の原理を応用した 超撥水＋透湿 塗料
《超撥水》ふっ素樹脂 / 特殊変性シリコーン樹脂
外装用水性つや消し塗料 シリーズ
超撥水 ラジカル制御形 ふっ素樹脂塗料 ビーズコートF 超高耐候
超撥水 ラジカル制御形 特殊変性シリコーン樹脂塗料 ビーズコートSi 高耐候
超撥水 ラジカル制御形 特殊変性シリコーン樹脂塗料 ビーズコートBIO 強力防かび・防藻タイプ
超撥水 特殊変性シリコーン樹脂つや消し塗料 ビーズコート
《超撥水》ラジカル制御形特殊変性シリコーン樹脂改修塗材
意匠仕上塗材塗替用仕上塗材
ビーズコート フレッシュ セラミック配合砂壁調
《超撥水》ラジカル制御形特殊変性シリコーン樹脂
基礎巾木専用塗料
ビーズコート基礎用P ペイントタイプ
ビーズコート基礎用S セラミック配合細骨タイプ
スズカファイン株式会社 営業本部 〒510-0101 三重県四日市市楠町小倉 1058-4
URL http://www.suzukafine.co.jp
☎ 059-397-2187
FAX 059-397-6191

省力化 快適 健康 安全 安心 環境性向上 資産価値の向上
エスケー化研は、技術革新を推進し、未来へつながる新型製品を提供し続けます。

建築仕上材の総合メーカー
SK KAKEN エスケー化研株式会社
本社：大阪府茨木市中穂積 3-5-25 ☎072-621-7733
70th ANNIVERSARY おかげさまで70周年